

HaMiDaSu

みなさんは、もうご覧いただけましたか？

ホームページのTOP動画や学内のフラッグにもなっている新しいブランドコンセプト「HaMiDaSu」(ハミダス)。

今年で75周年の本学は、既成概念にとらわれず自分の殻を破り
さまざまな枠から「はみ出し」活躍する学生たちを応援したい。
そういう学生が伸び伸びとできる環境をつくっていきたい。
そんな思いからこの新概念を掲げました。

「HaMiDaSu」仲間や卒業生を紹介・応援するWebサイトを
開設していますので、ぜひご覧になってみてください。



<https://www.kobe-cufs.ac.jp/hamidasu/>

CONTENTS

- | 01. 新ブランドコンセプト
- | 02. ミニオープンキャンパス開催報告
- | 03. 広報サポーター企画 外大生に聞いた！「夏休みに挑戦したいこと」
- | 04. おしごと図鑑
- | 05. ボランティア TOPICS (with コロナのボランティア)
- | 06. 巻末特集 選挙の立役者が外大に！？

ミニオープンキャンパスを開催しました！

7月3日(土曜)と7月18日(日曜)に、ミニオープンキャンパスを開催しました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事前予約制とし、両日とも予約開始から数日で定員となる程大人気で当日は50人の受験生と、保護者の方が集まってくれました。

1 まずは、大学案内。

- 広報班のスタッフがマイクを持ち、本学開設の背景や歴史から科目紹介、昨年の受験情報までパワーポイントを使い詳細説明を行いました。本学に興味のある人たちの参加なので、保護者を含めみんな真剣な眼差しでメモにペンを走らせていました。また、関心度の高い模擬国連はNHKニュースや本学作成のドキュメント映像を見ていただきましたが、参加した高校生達のモチベーションが上がったことを感じられました。



2 大学案内の後はお昼休み。

- 「ご希望される方は学食体験を」ということで学生会館にご案内しました。生協さんの計らいでスイーツがメニューにあり、美味しそうに召し上がっていました。

3 午後は人気イベントのキャンパスツアー！

- いくつかのグループに分かれ、在学生(広報サポーター)の引率でキャンパス内を巡りました。各スポットで在学生による詳しい解説があるので、実際の学生生活をイメージできるイベントとなりました。

※保護者の方々は教室にて、映像キャンパスツアーなどをご覧いただきました。



4 教室に戻ってからはキャンパスツアーのメンバー

- そのままですべての学生を囲んで座談会。高校生の日ごろ抱えている疑問、質問、相談ごとなど、ツアーで仲良くなったグループみんなで憧れの外大生とトークをしていました。



5 最後のプログラムは模擬授業。

- (7月3日英語orスペイン語、7月18日中国語orロシア語)今までは違う授業に戸惑いと期待感を胸に熱心に受講していました。

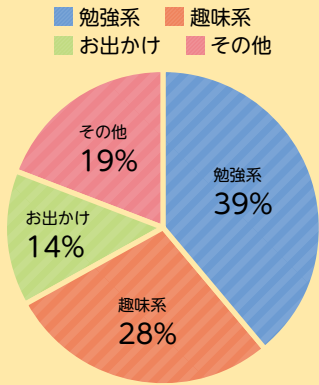


模擬授業終了後に閉会しましたが、その後も廊下の壁に貼った留学レポートを熱心に見入るご家族や、受験生はもちろんのこと保護者からも質問を頂戴するなど、小さいながらも熱いミニオープンキャンパスは無事に終了しました。



関係者をはじめ、前期試験も近い多忙な時期にお手伝いをいただいた「広報サポーター」のみなさん、ご協力ありがとうございました！

大学生の夏休みはとて長い。有意義に使うのもダラダラ過ごすのも自分次第。外大生たちがどのように過ごすか私たち広報サポーターが聞きました！



事前のアンケート調査で外大生たちに「今年の夏休みに挑戦したい事」を聞いてみました。学生の夏休みの定番「車の免許の取得」と回答した学生はとて少なく、コロナ禍だからか、やはりTOEICやTOEFLといった検定の勉強や、専攻語学でない新たな語学を勉強するという外大生らしい**勉強系にトライしたい**という回答が一番多かったです。続いて多いのは**趣味系**。

映画〇本鑑賞や本〇冊読破！シリーズもの一気見！といった普段できないことをしたいという人が多いのに対し、「書き溜めていた小説」をどこかで発表したいといった密かな趣味を公にという学生も。

その他番外編として、**苦手ななすびの克服**や地域おこしに興味があり**古民家再生**に携わるという学生もいました。そんななかでも気になった回答の人たちを更に深掘りしました！

フォトマスター検定の勉強 第2部英米学科 林 将平さん

挑戦理由：今後の撮影に備え、自分のカメラ及び写真に関する知識を確認するため

Q1：フォトマスターとは。

カメラ及び写真に関する高度な知識を身に付けた人のことを指すと思います。

Q2：普段どれくらい写真を撮りますか。

デジタル一眼カメラのみでは5ヶ月間で3万枚程度撮影しています。スマートフォンでの撮影枚数も加算するとかなり多くなりますね。また、デジタル一眼カメラのみで1日に平均約200枚撮影していることになりませんが、日によって枚数が激しく変動します。過去には776枚撮影した日もあります。

Q3：写真を上手く撮るコツは？

「水平」を意識することが重要です。一部のデジタル一眼カメラに搭載されているデジタル水準器が非常に優秀であると感じます。デジタルデータであれば撮影後であっても編集で補完することが可能ですので、不自然に斜めになっていると感じる写真は水平に見るように修整してみましょう！

あとは、構図を深く考える、焦点を合わせたい位置に合わせる、ブレを防止する、経験を重ねるなど様々な要素があります。私のような未熟な者が具体的に助言できることではなさそうです。



富士山登山 第2部英米学科 中山みほさん

挑戦理由：去年はコロナの影響で開山されなかった富士山でしたが、今年は許可が下りて登れるようになったので、外国人観光客の少ない今年に登っておきたいから。

Q1：これまでに登った山はありますか

日本三名山に数えられる白山や立山など。奥穂高岳や屋久島にも行きました。

Q2：誰と登りますか

家族と一緒に登る予定です！

Q3：富士山登頂に向け、どのような準備をしていますか

特別これといった準備はしていませんが、普段から近所の山に定期的に登って体力を落とさないようにしています。

Q4：登頂できたらしたいことはありますか

山頂にある日本最高峰の郵便局からハガキを出したいです！！



村に留学 国際関係学科 鷹羽真歩さん

国際関係学科 鷹羽真歩さん

挑戦理由：なかなか海外に行けない状況なので。海外に行けない分(行ったときに紹介できるくらい)日本のことをもっと知りたいという、コロナ下だからこそ？の強い興味があります。

Q1：どこの村にどのくらいの期間行く予定ですか？

宮崎県五ヶ瀬町に8泊9日です！

Q2：どのような経験をしたいですか

私は自然に囲まれた場所が好きなので、緑あふれる五ヶ瀬で思いっきり好奇心のまま遊びつくしたいと思っています。初めての場所です。初めての年齢も分らない人達との8泊9日は少し緊張しますが、そういったご縁を楽しみにしつつ、自分自身にとってたくさんの学びある経験になればと思っています。ももとの興味である環境問題というテーマにプラスして、最近では農業・林業にも興味があるので、そういった話も聞きたいし体験してみたいです。

Q3：自由に海外に行けるようになったらどこに行きたいですか

カナダやオーストラリアや北欧の国に行きたいと思っています。あとは、高校生の時ラトビア大使が高校に来てくださったことが心に残っていて、ラトビアにも興味を持っています。他にもアフリカや東南アジア、島国にも行きたいです。結論、行きたいところはたくさんあります！笑

Q4：海外の方に教えた日本文化はありますか

自分が日本人として海外の方に堂々と伝えられる日本の文化はあるのか？と考えたとき、和食、着物、「もったいない文化」など、今の時代ネットで検索すれば誰でも知ることができるような表面的な日本しか知らないことに気づきました。今回の村への留学を通して伝統やリアルな生活を知ること、ネットでは分からなかった日本に触れ、直接体験した日本を伝えたいという思いがあります。



映画・本リストの制覇 中国学科 多田 桜さん

挑戦理由：日ごろから、気になった本や映画をケータイのメモにリストアップしていました。大学最後の夏休みでお出かけもあまりできないので、そのリストを全部制覇してしまいたいです。

Q1：リストにはどのくらいの作品がありますか

本と映画、それぞれ20ずつぐらいあります！まあまあな量ですね…笑

Q2：どのようなジャンルが多いですか・好きですか

推理系や、展開の読めないものが特に好きです！

Q3：中国学科ということで、中国の映画を見たり本を読んだりしますか

それはあんまり…笑

でも三国志に関連する本や映画には興味があります！

Q4：(中国語学習者)おすすめの映画・本を教えてください！

自分が既に話を知っているものを外国語で見る(読む)と、ストーリーも知っているので話を理解しやすいと思います！

私はディズニー映画を中国語で見たり、ドラえもんやマンガを中国語で読んでみたりするのが好きでした！



外大生に聞いた！この夏挑戦したいこと！



NEC
日本電気株式会社
NEC Corporation

▲NEC 三田本社にて

名前	しはら けいた 獅子原 慧太	
学科	英米学科	
卒業年月	2015年3月	
企業名	日本電気株式会社 (NEC) 第一製造業ソリューション事業部	
勤続年数	1年	
仕事内容	製造業（メーカー）の顧客に対してシステム更新提案及び業務効率化等のソリューション提案	



▲在宅勤務の様子



■現在の状況

新卒で入社したシャープ株式会社にて約5年間法人営業に従事した後に、現在は日本電気株式会社 (NEC) で働いています。NECでは製造業（メーカー）のお客様向けに社内システムの更新提案や業務の効率化提案など、日本の製造業を支える為に日々仕事に取り組んでおります。NECでは約3年前よりリモートワークやスーパーフレックス制度等の働き方改革に取り組んでおり、今は在宅勤務が中心で、家庭との両立も考えながら自分の裁量で働くことができております。

■社会人になって感じたこと

特に新卒時は分からないことも多く、慣れる為、成長する為に仕事に割く時間がどうしても増えてしまいがちです。そんな状況下でも自分の趣味や好きなことに費やす時間を上手く確保出来ると、仕事も上手くいくのではないかと感じます。

■大学生活を振り返って

私は胸を張って勉強を頑張った！とは言えませんが、外大の授業は質の高い授業が本当に多いです。また、当時は勉強以外にも色々なことにチャレンジしたつもりでしたが、今となってはもっと色々やっておけば良かったという気持ちもあります。

■就職活動時の印象に残った出来事

キャリアサポートセンターで初めてエントリーシートの添削をして頂いた際にほとんど真っ赤で返却をされた記憶があります。(笑) 活用できるものは活用して、手を抜かず早めに準備をすれば必ず良い結果に繋がるのではないかと思います。

■後輩へのエール

新型コロナウイルスの蔓延で留学やサークル活動、アルバイト等に影響が出ている方々が多く辛い状況かと思えます。気持ちが落ち込むのは当然のことなので、少しでも前向きな気持ちで勉強や就職活動に取り組んで頂ければ幸いです。

ある日のスケジュール

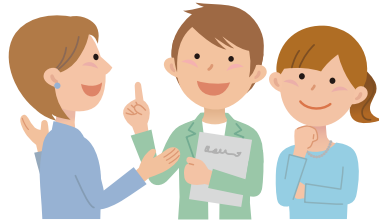
8:30 ┆ 9:00	部内朝礼 (オンライン)	オンラインで週一度朝礼を実施しており、連絡事項等を共有します。
9:00 ┆ 10:00	メール、チャットチェック、電話等	
10:00 ┆ 12:00	商談資料作成	事前に商談の為に訴求ポイント、プロジェクト体制、懸念点等を社内協議した上で資料を作成します。
12:00 ┆ 13:00	昼食	在宅勤務が増えた為、時間が取れる際には同僚とオンラインで繋いで昼食を取ることもあります。
13:00 ┆ 14:00	社内技術者とのミーティング (オンライン)	商談の前の社内ミーティングです。技術者の方々を含め最終確認を実施し、提案の方向性にズレがないかの確認、資料の微修正等を行います。
14:00 ┆ 15:00	部会 (オンライン)	製品部門から新製品・新技術の紹介を受けたり、他社の成功事例の共有を行い、各人の営業活動に役立てる時間となっています。
15:00 ┆ 17:00	顧客との商談 (オンライン)	事前に準備した内容を基に顧客と商談を行います。現在はオンラインでの対応が主である為、商談後に電話でフォローすることも大事にしています。
17:00 ┆ 19:00	メール、チャットチェック、電話等	雑務をしながら、その日の振り返り、翌日以降の予定の確認を行います。電話やチャットで上司や同僚とコミュニケーションを取ることも多いです。

コロナだから、始めました！ボランティア活動 新企画

1. 新入生サポーター制度

コロナで学内の友人を作るのが難しい、先輩とつながれる機会がない、一人暮らしが不安、大学生活ってどんな感じだろう・・・そんな新入生を上級生がサポートします。今年度からの新企画ですが、上級生、新入生ともに予想以上の応募があり、コロナ禍で情報不足に悩む新入生と、会えなくてもなんとか力になりたい上級生の双方にこのようなニーズがあることを実感しました。

上級生2人に、新入生4人ずつの小グループで、LINEを使った情報共有や、Zoomでの交流会を実施。対面での活動が厳しい中でも新入生が安心して大学生活を送れるよう各グループできることを工夫して行っています。



2. 小学生のオンライン英会話レッスン「英語でなかよし」

「子どもたちに学校以外にも居場所があれば」「個別に受けられる学習支援が必要」そんな地域の声を受け、小学校5・6年生を対象に英会話レッスン「英語でなかよし」をコロナの状況に左右されないオンラインで始めました。

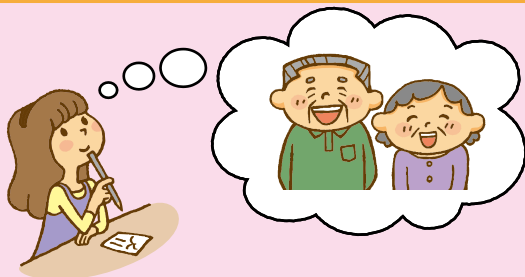


学生リーダー2人と、子どもたち最大4人の小グループで日常よく使う会話を練習します。子どもたちからは「大学生のお兄さん、お姉さんが優しくわかりやすく進めてくれ、いつのまにか楽しい時間が過ぎていた。」「たくさんほめてくれて、話しやすかった」と、好評です。この活動を通じて「英語で話すって面白い！通じるって楽しい！」を子どもたちに広げていきたいです。

外大生のみなさん、ぜひご参加を。

コロナ2年目も。お年寄りの方々へ「陽だまりお便り」

お年寄りにとって社会とのつながりは心身の健康を維持するうえでとても大切なこと。今は、会えない代わりに月1回、学生スタッフの写真と直筆メッセージを掲載したお便りで近況を伺っています。毎月お返事をくださるお年寄りの方も♡



換気はバッチリ?! 外大キャンパス「花植え隊」



緊急事態宣言がようやく解除された6月末、真夏の暑さにも負けない元気な夏の花を植えました。花を植えながらの対面のおしゃべりもなんだか新鮮です！参加して下さったみなさん、ありがとうございます。花の成長を見守ってくださいね。



ボランティアコーナー学生スタッフが兵庫県防犯協会連合会から「善行青少年団体賞」の表彰を受けました。



若い世代を選挙へ！ 外大生が兵庫県知事選で大活躍。



国際関係学科4年の米田由実さんをはじめとする大学生グループが、7月の兵庫県知事選で「若い世代に選挙を知って欲しい」とステッカーなどを配布し話題となりました。

米田さんは、昨秋出身地の三田市議員選挙で若い世代へ選挙をアピールしている姿が新聞に取り上げられました。その記事を見た神戸市選挙管理委員会からの声掛けに海外事例を基にステッカー配布を提案し、今回のプロジェクト(※)に参加することになりました。米田さんの他、外大生1人と神戸大学の大学院生の3人でこのプロジェクトに取り組んでいます。ステッカーのデザインは、神戸大学の大学院生が行いました。

米田さんがこの活動を始めたきっかけは、留学先のデンマークで選挙で若者の政治参加や投票率の向上に取り組む一般社団法人「NO YOUTH NO JAPAN」の代表者に会い、共感し、その活動に参加したことが発端とのこと。

身近にいる外大生には自由な発想でやりたいことを実現している個性的な学生が多いため、自分自身も「選挙」という若い人たちが敬遠しがちな活動でも挑戦しようと踏み切ることができたそうです。

米田さんは、高校生の時に発展途上国支援や国際協力に関心があったので国際的な知識を深めようと国際関係学科に入学しましたが、今では方向が変わり「社会人類学」のゼミを取り、卒業論文は「選挙」を題材に書くとのこと。

今年はあと2回、選挙が予定されています。(衆議院選挙、神戸市長選挙)

神戸市内の投票場にて是非ステッカーを入手いただき、周りの若い世代に選挙があることをアピールして欲しいと、米田さんは熱く語っていました。

※「LOVE・VOTE・KOBEオリジナルステッカープロジェクト」の詳細は次のURLをご覧ください

https://www.city.kobe.lg.jp/a22215/kisyasiryoku_originalsticker.html

併せて神戸市長選のことを「NO YOUTH NO JAPAN」のメンバーで発信しているInstagramもご覧ください

@votefor_kobe https://www.instagram.com/votefor_kobe/?hl=ja



(兵庫県知事選で配布されたステッカー)



(台紙)

ステッカーのデザインは3種類(兵庫県知事選挙、衆議院選挙、神戸市長選挙)台紙にそれぞれ張り付けるようになっています。

本学教員の出版物紹介

【教員名】 Farrah David 英米学科教授

【書名】 Intimately Entangled : Essays and Poems

【出版社】 英宝社

【出版年】 2021.5

【種別】 単著

【教員名】 山口 征孝 国際関係学科教授

【書名】 動的語用論の構築へ向けて 第3巻

【出版社】 開拓社

【出版年】 2021.7

【種別】 共著

【教員名】 岩男 考哲 総合文化グループ准教授

【書名】 名詞研究のこれまでとこれから

【出版社】 くろしお出版

【出版年】 2021.6

【種別】 共著

公式 Instagram を開設しました

大学情報や、神戸のお勧めスポットなど、役立つ情報を発信しています。是非、フォロー&いいね！をお願いします。

【URL】 https://www.instagram.com/kobe_cufs/



#follow me

